

田辺三菱製薬の価値創造モデル

「医薬品の創製を通じて、 世界の人々の健康に貢献します」

私たち田辺三菱製薬は2007年10月に発足しました。

世界の人々の健康に新たな価値で貢献するために、今までも、そしてこれからも、
医療の未来を切り拓く私たちの挑戦は続いていきます。

事業・戦略 → P.09,25

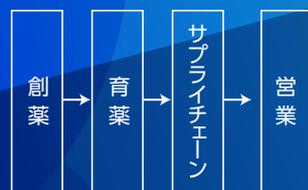
戦略

中期経営計画 16-20

“Open Up

挑戦1) パイプライン価値最大化
挑戦2) 育薬・営業強化

事業プロセス



リスク

- 生活習慣病罹患率の増加、死亡率上昇
- 医療保険システムの破たんリスク増
- 医療・健康分野への異業種からの参入拡大(競争の激化)

価値創造の礎 いしづえ

- 多様な人材
- コンプライアンス
- コーポレート・ガバナンス

強み

→ P.05

- 創薬力/育薬力
- 患者さん・医療関係者からの信頼
- 挑戦・変革のDNA
- 伝統ある製薬企業としてのコアバリューチェーン

想い



世界の人々の健康に
貢献

マテリアリティ → P.07

- 新たな価値を持つ
医薬品・医療サービスの創製
- 製品の品質保証と安定供給
- 製品の適正使用の推進
- 倫理的で公正・誠実な事業活動
- ステークホルダーとの対話と信頼される情報開示
- 従業員の健康と多様性の尊重
- 人々の健康に関連する社会貢献活動

社会への
価値提供 → P.11

“健康寿命の延伸”

価値創造への
アプローチ → P.10

独自の価値を
一番乗りで
お届けするための

開発 パイプライン

新たな医療ニーズに
貢献する

モダリティ・ デジタル変革

患者さんと ご家族の QOL向上

QOL(クオリティオブライフ)、
つまり人生および生活の質を
高めることに貢献していきます。

社会の生産性向上

優れた医薬品・
医療サービスの提供によって、
社会の生産性を高めることに
貢献していきます。

疾病の予防

感染症を予防するワクチンや
病状の悪化を未然に防ぐ
医療を通じ、人々の健康維持に
貢献していきます。

主なステークホルダー

- 患者さんご家族
- 医療関係者
- 株主・投資家
- 従業員
- 取引先
- 地域社会

3 すべての人に
健康と福祉を



5 ジェンダー平等を
実現しよう



8 働きがいも
経済成長も



9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



12 つくる責任
つかう責任



16 平和と公正を
すべての人に



17 パートナリシップで
目標を達成しよう



the Future”

医療の未来を切り拓く

- 挑戦3) 米国事業展開
- 挑戦4) 業務生産性改革

重点4領域

- 免疫炎症
- 糖尿病・腎
- 中枢神経
- ワクチン

機会

- 健康情報サービス市場の拡大
(治療から予防へのシフト)
- アンメット・メディカル・ニーズの顕在化
- ICTによる医療・健康情報の
データ化の進展